

【新入生半日入学に思う…】

一年生の歌声に、その姿に感動――

金曜日は新入生半日入学がありました。みんながおそらくそうだったように、六年生のみさんは、とても緊張していたように見えました。生徒会のみなさんが全体の進行を見事に務めあげてくれ、和やかな雰囲気の中で会は進んでいきました。

二年生のみなさんが歓迎の意味も込めて



『信じる』を合唱してくれました。この歌声が本当に素晴らしい。しばらくぶりに二年の歌声を聞かせてもらいましたが、小学生はみんなの歌声に圧倒されたのではないでしょか。合唱コンクールの頃と比べても、数段に上達していると思いますし、三年生の先輩たちの歌声に、段々と近づいているように思いました。体育館へ入場してから退場するまで無言を貫いていたこと、緊張感の中に、本当に一生懸命、全力で歌う姿を見せられたこと。響きの美しさだけではなく、みなさんの歌声に、更なる可能性を感じたのは私だけではなかったと思います。三年生の卒業まで、わずかに一ヶ月あまり。名実ともに南部中の最高リーダーとなる二年生のみんな。その大きな一步を記してくれた発表だったのではないでしょうか。三年生を送る会がますます楽しみになりました。先輩たちが安心して卒業できるように、一年生と協力して、南部中の新たな伝統を築き上げてください。

三年生はいよいよ最後の挑戦、公立高校の出願が明日から始まります。全員が納得の結果が得られることを、心から祈っています。時間のたつのは本当に早いものですね。みなさんもそうだったかもしれません、六年生の後輩たちは、緊張の中にも生徒会本部の人たちが用意してくれた学校紹介のVTRや寸劇を楽しんでくれたり、体験授業を受けて、少しだけですが中学校気分を味わってくれた



と思います。三年生の卒業式は三月八日、そして新年度入学式は四月九日です。一日一日、一時間一時間が今、本当に貴重ですね。それぞれの学年が、納得のいく形で終曲を迎えて、そして次のステップへと駒を進めていく。みなさん一人一人がどんな節目を迎えるのか、仲間たちと力を合わせて今年度の上げをしていきましょう。

昨日は立春、暦の上でも春がやってきました。さあ、自らの決めた目標に向かって、確かな一步を記していきましょう！！